

県の支援制度

埼玉県では、商店街の防災取組に係る事業の支援をしています。

黒おび商店街補助事業

黒おび商店街*の活力向上に資する新たな取り組みに対し、補助します。
(問い合わせ先:048-830-3761)

ほかにも、商店街の活性化に向けての支援を行っています。

商店街等施設整備事業

商店街が行う施設整備に対して、市町村を通じて補助します。

専門家派遣事業

地域商業の活性化に取り組む県内の商店街・事業者等に対して、民間の専門家を派遣します。
専門家の適切なアドバイスにより課題の解決を支援します。

※埼玉県では、元気でやる気のある商店街を「黒おび商店街」として認定し、商店街の取組を集中的にお手伝いさせていただいております。黒おび商店街の詳細については県のホームページをご覧ください。

<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0802/kuroobishoutengai/index.html>

上記制度は平成29年度のもので、平成30年度以降の支援制度については、お問い合わせください。

編集・発行

埼玉県 産業労働部
商業・サービス産業支援課

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1
TEL: 048(830)3762 FAX: 048(830)4812
Mail: a3750-02@pref.saitama.lg.jp



始めませんか

商店街で災害対策



埼玉県の
マスコット
「コバトン」

「さいたまっち」

彩の国  埼玉県

平成30年1月



CONTENTS



▶ **商店街の取組事例** 03

▶ **I. 商店街の災害対策** 05

1. 災害対策は意外とカンタン!
2. 災害対策の目的・意義とは?
3. 商店街で災害対策すると
 どういうメリットがあるの?

▶ **II. 防災ミーティング** 08

1. 商店街メンバーで災害対策について
 話し合う「防災ミーティング」とは?
2. 防災ミーティングで話し合うことって
 どんなこと?
3. 災害発生時も防災ミーティング
 メンバーが集まる理由は?
4. 防災ミーティングにおけるメンバーの
 役割分担は?



▶ **III. 個店向け防災勉強会** 13

1. 防災勉強会の実施の流れについて
2. 防災勉強会からさらに一歩進めて...
3. 防災勉強会実施後の取組について

▶ **IV. 商店街主催防災イベントの実施** ... 19

1. 防災イベント・訓練実施の流れについて
2. 防災イベント・防災訓練おすすめの
 内容について
3. 事例から見る防災訓練・防災イベントの
 効果

▶ **V. 災害対策の有無による違い** 23

▶ **VI. 参考情報**
 <個店向け防災参考情報> 29



八潮市の 「パルコ通り商店会」



▲防災訓練の一コマ

▼商店会お助けプチマップ



こども地域安全&防災祭り・商店会お助けプチマップ

八潮市のパルコ通り商店会では、夏祭りイベントで起震車を使った地震体験を行いました。

夏祭りイベントは、近くの中学校の校庭を借りて毎年行っていますが、防災を取り入れたのは初めてでした。

この体験は、八潮市の協力で起震車を借り、地元消防署から消防士を派遣してもらい実施しました。

また、各個店が災害発生時に協力できることを宣言した「商店会お助けプチマップ」を作製し地域に配布しています。



入間市の 「アポポ商店街」



こども防災ニュースキャスター体験

入間市のアポポ商店街は、例年行うアポポサマーフェスティバルにて、こども防災ニュースキャスター体験を行いました。

この取組は、地元防災FM局と連携し、地域住民に災害への備えを呼びかける企画です。

当日は、プロのアナウンサーからレクチャーを受けた子供たちが「大人のみなさん、きちんと災害に備えていますか?」と呼びかけました。

子供たちの声は会場内で流れたほか、防災FM局でも防災の日に放送されました。

I. 商店街の災害対策

1. 災害対策は意外とカンタン!

商店街の災害対策と聞くと、難しそうで、後回しにしがち。

でも先行して実施している商店街さんにお聞きすると、「意外と簡単!」という答えが返ってきます。

(商店街の災害対策で、
柱となる取り組みは3つ。)

① 商店街のメンバーで
災害対策について話し合う場を設ける
(防災ミーティング)

② 個店向け防災勉強会で商店街全体の防災力を高める

③ 商店街主催で防災イベント・防災訓練を実施する



2. 災害対策の目的・意義とは?



もし地震等の災害に対して何も対策をしていなかったら、商店街にある多くのお店は大きな被害を受け、長期間の休業を強いられるでしょう。高齢の店主の中には事業再開をあきらめ、廃業してしまうケースもあるかもしれません。

逆に災害対策を行って商店街が早期復旧できれば、地域住民の生活に必要な物資やサービスを早く届けられます。結果、地域の復興も早まり、地域住民に感謝されながら商店街にもお客様が戻ってくるようになります。

「いざというとき」こそ、地域を支えることが商店街の価値を高めます。そのために災害対策が必要なのです。

災害対策とは

地震や水害などの自然災害が発生しても、事前の対策で商店街や個店の被害を小さくするとともに、災害による被害の情報収集を行い、復旧対策を指示・実行できる体制作りや訓練により早期復旧できるように計画することです。

3. 商店街で災害対策すると どういうメリットがあるの？

災害対策のメリット

商店街が地震等の災害に強くなるのが一番のメリットですが、それ以外にも下記のようなメリットがあります。

例えば・・・



「防災ミーティング」の打ち合わせで、商店街メンバー同士のコミュニケーションが増え、**商店街の一体感**が増します。



防災勉強会の実施で商店街全体の防災力が高まれば、商店街の重要性が見直され、**地域との結びつきが強まります。**



地域を巻き込んだ**防災イベント**や**防災訓練**の実施で新たなお客様が商店街に足を運ぶきっかけとなり、**商店街を活性化**できます。



1. 商店街メンバーで災害対策について 話し合う「防災ミーティング」とは？

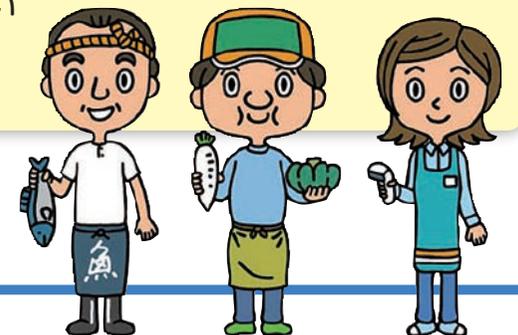
防災ミーティングは商店街の災害対策の第一歩です。

防災ミーティングとは・・・

商店街のメンバーが集まり、真面目に、気楽に、商店街の災害対策について話し合い、何を**するか計画を立てる**場のことです。

防災ミーティングに先立ち、防災リーダーを任命して**防災リーダーを中心にミーティングを進めます。**

防災リーダーはいざという時でも活動できる**若いメンバー**の方が望ましいです。



II. 防災ミーティング

2. 防災ミーティングで話し合うことってどんなこと？

- ① 災害対策を実施する**目的・意義**を話し合い、災害対策実施の是非を決める。
(例：いざという時に地域の役に立ちたいなど)
- ② 災害対策として**何をするか**を決める。
(例：防災勉強会や防災イベントの実施など)
- ③ 何をするか決まったら、**役割分担**を決める。スケジュールを決める。
(役割分担については11・12ページを参照ください。)
- ④ 定期的に防災ミーティングを開催し、各担当の**進捗状況を確認**する。課題があれば話し合い、解決する。
- ⑤ **災害発生時**は防災ミーティングメンバーが集まり、情報収集や、今後の対策を話し合い、決定する。

3. 災害発生時も防災ミーティングメンバーが集まる理由は？

大規模地震等の災害発生時に被害をできるだけ小さくするには、事前の対策と同じくらい災害発生時の初動対応が重要です。

初動対応では、素早い判断・行動が求められるため、災害発生時に被害状況等の情報を収集し、いち早く行動に移せる体制が重要になります。

そのため防災ミーティングメンバーは、災害発生時も集まって、いわば「商店街の災害対策本部」として、機能する必要があるのです。

災害発生時に求められること

- ① 地域、商店街の被害状況などの**情報収集**
- ② 自治体や消防団と連携しながら**救命活動や物資の調達**
- ③ 早期復旧のために商店街として**必要な対応の判断**

II. 防災ミーティング



4. 防災ミーティングにおけるメンバーの役割分担は？

標準的なモデルでは**商店街振興組合等の組合員**の中からリーダー、メンバーを選出いただき、どのような取り組みを行うのかのアイデア等を作成、その後全組合員の前で発表しご意見をうかがいます。

防災ミーティングのメンバーはリーダー同様に災害発生時も活躍いただくメンバーですので**若い方を中心**に選ぶことをお勧めします。

リーダー以外の役割としましては、平時や災害発生時に必要な対応に合わせて、**次の役割**が考えられます。



役 割		内 容
個店 担当	平 時	防災勉強会の企画・開催
	災害時	個店の安否確認・被害状況確認
地域 担当	平 時	地元消防団との連携、災害時お助けマップの作製
	災害時	地域の被害状況等の情報収集、自治体との連携、商店街HPでのお見舞いメッセージ・イベント告知
商店街 担当	平 時	防災イベント・防災訓練の企画・開催
	災害時	災害時の物資の調達、炊き出し等のイベント開催

Ⅲ. 個店向け防災勉強会

1. 防災勉強会の実施の流れについて

目的

大規模地震等の自然災害発生時には、命の安全確保が一番大切です。

タンスの置き方ひとつでも、災害時の生死を分けます。

防災勉強会を実施することで個店の皆様が防災の正しい知識をもてます。これによってご自身、家族、社員、お客様の命を守ることにつながります。

また勉強会の中で商店街としての独自取り組みも個店の皆様に知っていただけます。



防災勉強会実施までの流れ

① 勉強会実施のスケジュールの決定

実施時間は1時間程度。他の行事とセットで実施するのもお勧めです。

② 講師の決定

商店街のメンバーでも実施できますが、地元**消防団の方**に**お願い**することも選択肢の1つです。

③ 勉強会の内容の決定

本書の巻末にある個店向け防災情報または**内閣府発行の「減災のてびき」**がわかりやすいです。

Ⅲ. 個店向け防災勉強会



2. 防災勉強会からさらに一歩進めて…

▼パルコ通り商店会「商店会お助けプチマップ」

商店会お助けプチマップ

- ☆愛犬美容室 ねたろう 商品(ドッグフード)提供又は販売
- ☆カラオケ喫茶 ポヌール 駐車場を提供します
- ☆こばやし商店 タバコ・飲料水 店内商品提供・販売
- ☆食鮮道 栗勇気 店舗を開放し待機して頂き多少なりの飲料水の提供が出来ると思います
- ☆イトー薬業局 状況に応じてケガ人や体調不良の方に対しての処置やOTC薬の提供 お薬手帳持参の方に対してのお薬のお渡しや相談受付
- ☆中馬場郵便局 停電だとATMは不可能 早く再開して避難所にて荷物の受け取り 一時的に災害時お金を貸し出します
- ☆聖教新聞八潮販売店 古紙の活用ができます 災害時にはとても役立ちます
- ☆居酒屋 能登 出来る事を協力します
- ☆ヘアサロン モロタ 災害状況に応じて協力出来る事をさせていただきます
- ☆居酒屋 ワキあいあい 災害時、場所を提供します
- ☆ヘアサロン スズキ 災害時用途におおしてカット・シャンプーその他協力します
- ☆日本そば更科 災害時には出来る事を協力します
- ☆豊田式典 出来る事を手配します
- ☆八條葬祭 セレモニーホール八條会館 自宅倒壊の恐れがある場合には避難所としてセレモニーホールを開放します
- ☆セブンイレブン 緑町3丁目店 災害の度にいよいよトイレ・水道開放 交通情報提供 被害が大きい時は、店内商品無料提供
- ☆コンパルワコー 要請があれば、避難場所・救護場所として駐車場敷地の提供協力を行います
- ☆美容室 ラベ 希望者がいた場合は避難所出張カットします
- ☆菓子道楽 軒屋 店舗被害が少なければ場所を提供いたします
- ☆文具 文房具 タカヤナギ 災害時には、必要に応じて物資を提供いたします
- ☆城北信用金庫 八潮支店 震災の時でも1台ATM稼働 2Fの場所提供 一時的に災害時50,000円 お客様の不安(お金をどうしたらいいの?)丁寧に話を聞いて説明します

パルコ通り商店会
☆商店会では災害時、ポヌール駐車場・コンパルワコー駐車を拠点として活動を行います☆

勉強会の目的は災害対策の知識を持ち、備蓄等の対策を打つことで個店の防災力を上げていただくことですが、個店には商店街全体の防災力向上や地域貢献にもご協力いただきます。

① 個店が行う備蓄にロウソクとラジオを加える:

災害が発生しても商店街にあれば、商店街全体に灯りがあり情報が入るようにしましょう。そのために各個店に協力してもらい、**ロウソクと手回し式充電ラジオライト**を備蓄してもらいます。防災勉強会では備蓄の依頼と趣旨を説明します。

② 個店として災害時に協力できることを宣言する(商店街災害時お助けマップを作成する場合):

先進的な取り組みを行っている商店街では、各個店に任意で協力いただき、「**商店街災害時お助けマップ**」を作成し、地域に配布しています。災害時の地域貢献として、個店が実施できる**施設の開放**や**商品の飲料水・食料の無料提供**などをまとめてマップにしたものです。作成すれば商店街や個店のPRにもなります。



Ⅲ. 個店向け防災勉強会

3. 防災勉強会実施後の取組について

さらに防災力を高めるために、勉強会の実施以後、次の取組をおすすめします。

個店向け防災勉強会実施後の取組例

STEP 1

個店向け防災勉強会実施。

STEP 2

1か月後、防災ミーティングメンバーが各個店の備蓄状況等を確認する。

STEP 3

各個店への訪問時に災害時に個店が協力できることをヒアリングし、それらを取りまとめ「**災害時お助けマップ**」を作成する。



IV. 商店街主催防災イベントの実施

1. 防災イベント・訓練実施の流れについて

事例：
パルコ通り商店会
こども地域安全・
防災祭り



目的

防災イベントや防災訓練を通じて、災害発生時の商店街の対応力を強化します。さらに防災イベントを機会に地域の皆様に商店街へ足を運んでいただき、商店街を知っていただきましょう。

※地元消防団との連携が重要になります。地元の消防団は地域の方々が団員となっています。地域の防災力を向上させたいという思いも共通ですし、且つ災害対策のノウハウも持っていますので、防災訓練などスムーズに行うことができます。消防団の方々と接点がなければ、地元の消防署にご相談してください。

防災イベント・訓練実施の流れ

① 防災イベント・防災訓練
実施のスケジュール・
内容の決定



地元の**消防団・消防署に相談**して準備しましょう。

② 地元消防団や消防署との打合せ

地元消防団の協力も得ながら、**放水やAED講習、消火器訓練、起震車**による地震体験などの実施内容を決めます。

③ 実施の準備(チラシやポスターの作成等)

商店街振興組合と防災ミーティングメンバーで連携しながら行います。



IV. 商店街主催防災イベントの実施

2. 防災イベント・防災訓練おすすめの内容について

防災イベント・防災訓練おすすめの内容

防災イベントだけだとなかなか人が集まりません。他のイベントとセットでやることをお勧めします。

○放水車のデモンストレーション

暑い夏の時期に行うと、納涼もできて一石二鳥!

○起震車を用いた

地震体験

物珍しさから子どもに人気のコンテンツです。



○商店街災害時お助けマップの配布

防災に取り組む商店街のことを地元の方に知ってもらうチャンスになります!

○防災に便利な日用品(例:ラップやトイレットペーパー)等を景品としたゲーム大会などの盛り上げ策

小さなことから始めてみるのはいかがでしょうか。

3. 事例から見る防災訓練・防災イベントの効果

防災イベント・防災訓練は、防災の啓発に役立つだけでなく、**商店街のにぎわいづくり**にも貢献します。

○パルコ通り商店会「こども地域安全&防災祭り」

(3ページに取組内容があります)

市町村や地元消防署をはじめ地域と連携してイベントを行うことで、地域の皆様との親交を深め、商店会の活性化につながっています。



○アポポ商店街「こども防災ニュースキャスター体験」(4ページに取組内容があります)

お子さんがイベントのステージに立つと、ご両親や祖父母の方までイベントに足を運んでくれます。商店街もいつも以上ににぎわいました。



V. 災害対策の有無による違い

もし今
大規模**地震**が
発生したら？



災害対策の効果がどのようなものかを理解するために事前の災害対策の有無によってどう違うか、シミュレーションを見てみましょう。



日中、人通りの多い時間帯に、突如テレビや携帯電話から「緊急地震速報」のアラームが鳴り響きました。

「緊急地震速報です。強い揺れに警戒してください！」行き交う人々も動揺しています。30秒ほどして非常に激しい地震が発生しました。県内全域に震度6弱～6強を観測。

商店街では剥がれ落ちた建物の壁に逃げ惑う人々、悲鳴や叫び声が聞こえます。倒壊する建物、一部は煙が立ち始めています。停電により信号機も止まっています。商店街の様子が一変してしまいました。

それでは災害対策の**有無**でどう違うか
見てみましょう。(次ページへ)



V. 災害対策の有無による違い



地震発生直後

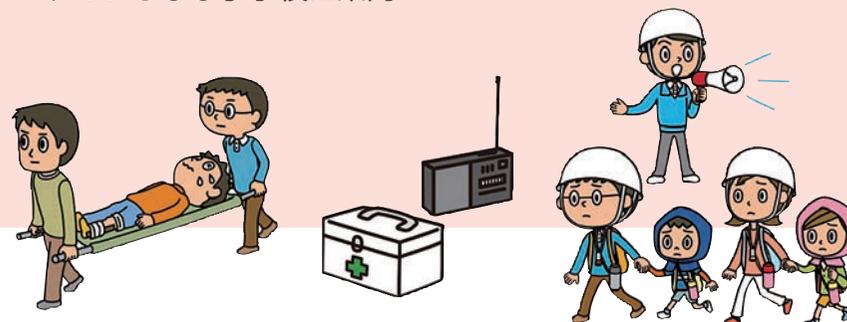
災害対策 なし の場合

- ・昭和56年より前に建てられた個店の多くが倒壊。また倒壊していない個店でも陳列棚を固定していないケースが多く、地震で倒れた棚の下敷きになる来街者、個店の店主も多数。
- ・多くの商店街振興組合メンバーが自店のかたづけや家族のケガの手当てに追われ、他店の被害対応には手が回らない状況
- ・倒壊した建物や剥がれた外壁などがれきが散乱する中で、どうしてよいのか分からず戸惑う来街者が多数。
- ・商店街全体の被害がどのような状況か把握できず、自治体への連絡ができません。



災害対策 あり の場合

- ・日頃の商店街での防災勉強会により個店の倒壊やけが人の数は限定的。
- ・各個店でも救急箱を用意してあったため、けが人に必要な簡単な応急処置はできた。
- ・地元消防団と協力して、商店街の被害状況を確認すると共に、活動可能な人が率先して、けが人の手当てや倒壊した建物から生き埋めになった人を救出。
- ・商店街振興組合メンバーが中心となり災害対策本部を組合事務所内に立ち上げ。商店街全体の被害状況を把握すると共に、必要な物資や応援を自治体に要請。
- ・倒壊リスクのある建物の住人や帰宅困難者を避難所に指定されている〇〇小学校に案内



V. 災害対策の有無による違い



災害対策 なし の場合

- ・営業を再開する個店もあったが、数日経過しても商店街全体では数店舗。商店街への客足は戻らず。
- ・高齢の個店の店主から組合に連絡があり、店舗の被害も大きく、復旧の資金目途が立たない。後継者もないので、もう店をたたむと言われた。
- ・生活物資が調達できないことから、他県に避難している地域の住民が戻れず、商店街に客足が戻らない。
- ・せっかく再開した飲食店も客足が戻らず、営業にならないので、しばらく休業するという。

数
日
後



災害対策 あり の場合

- ・地域の皆様になるべく物資やサービスを供給するべく、可能な限りお店を開けるよう呼びかけ。翌日から営業を再開する個店もあった。
- ・災害対策本部で話し合い、自治体の支援も得ながら炊き出しを実施。地域の皆様から感謝される。
- ・停電も続くことから、各店舗の商品をもちより商店街全体でワゴンセールを実施。地域の皆様が数多く足を運ぶ。
- ・商工会議所の出張相談窓口を設け、補助金や助成金等のお金の相談ができるようにした。
- ・予め作成した連絡網を使い、個店の店主に安否確認と被害状況の確認を行い、商店街全体の詳細な被害状況を把握。
- ・約半数の店が数日で事業を再開。食材や飲料水も供給できるようになり、徐々にではあるが商店街に活気が戻り始めた。



Ⅵ. 参考情報<個店向け防災参考情報>

対策1：建物の耐震性



・昭和56(1981)年に、建物の強さを定める基準が大きく変わりました。この年以降に建てられているかどうか、**建物の強さを知る1つの目安**です。

■昭和56(1981)年以前に建てられた建物の場合

古い耐震基準の建物では十分な強度が備わっていない場合もありますので、必ず**耐震診断**を受け、その結果に応じた**補強**を行いましょう。

※詳しくは市区町村役場の防災担当課に相談してみましよう。

対策2：陳列棚や家具の固定と配置の見直し

・大地震では**陳列棚**は必ず倒れるものと考えて、**固定する**、低い陳列棚を使用するなどの対策が必要です。但しコストのかかることですので、できるところから始めましよう。
・大地震では家具も同様に倒れます。**家具も固定**することで転倒防止を図れます。寝室には極力家具を置かないようにしましょう。やむをえず寝室に家具を置く場合は、倒れる向きを考えて配置ましよう。
・また大地震では窓ガラスや食器の破片が床に広がり素足では歩けません。**寝室にはスリッパやズック靴**を置いておきましよう。目の悪い方はメガネも忘れずに。

対策3：日頃から準備しておきたいもの

・個店として：**手回し式充電機能付きラジオライト**、**ロウソク**、簡易トイレ、救急箱、バール
・住宅として：**飲料水**(1人2ℓ×3日分)、**食料**、普段飲む薬、入れ歯、補聴器



対策4：家族・従業員と防災会議を開きましよう

・緊急地震速報がなったら、お客様と共に安全な場所へ避難するなど、まず自分と周りの命の**安全の確保**といった災害時の行動の確認。
・最寄りの避難所や**安否確認のルール、方法**を確認する。
・商店街の**仲間と協力し、助け合う**ことが大切と理解する。

対策5：家族・従業員の安否確認

・災害時に従業員が家族の安否を出来るだけ早く確認するために、予め**家族間で連絡方法**を決めておくように個店でも徹底ましよう。

利用者が殺到し、回線が混み合ったり、通信網の被災等で電話等が繋がり難くなる事がありますので**複数の連絡方法**を決めておくことを推奨ましよう。

- スマホ・携帯メール()
- SNS()
- NTT 災害用伝言ダイヤル171
- NTT 災害用伝言版Web171
- 携帯各社の災害用伝言板サービス



対策6：防災・減災に役にたつガイドブック

○内閣府「減災の手引き」

(<http://www.bousai.go.jp/kyoiku/keigen/gensai/tebiki.html>)

○防災マニュアルブック

「SAITAMA ITSUMO BO-SAI」埼玉県

(<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0401/itsumobo-sai.html>)

・埼玉県では、イツモの備えを具体的に分かりやすく伝えていくことで、県民の皆様が防災に取り組みやすい社会を目指しています。
・日本に暮らすということは地震とともに生きていくということ。だからこそ、地震への備えを平常の生活と切り離して「特別なこと(モシモ)」として捉えるのではなく、「イツモ」の生活の中で自然体で当たり前のこととして取り組むことが大切です。

○東京海上日動ホームページ 防災・減災情報サイト「あしたの笑顔のために」

(<http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/protect/egao/>)

個店でもBCPが必要な場合はこちら↓↓↓

○中小企業庁BCP策定運用指針および策定blankフォームダウンロード

(http://www.chusho.meti.go.jp/bcp/contents/bcpgl_download.html)